

概要

件名	東部地域の学校給食の運営について 保護者説明会（興東館柳生中学校）
日時	令和8年5月8日（金） 午後3時00分～午後3時20分
場所	興東館柳生中学校 ランチルーム
従事者	教育部次長、都祁学校給食センター 1名、保健給食課 3名
参加者	校長、教頭、保護者24名
内容	事務局からの説明 「東部地域の学校給食の運営について」資料を配布して説明 1 これまでの経緯 2 市議会 令和8年3月定例会の報告 3 保護者の皆様のご意見 4 施設見学会のご案内 5 ご意見、問い合わせの窓口 ※興東館柳生中学校職員及び保護者に配布 <質疑応答> Q 法人に委託するのは、どのような業務なのか。 調理と配送業務を委託する。給食食材は、給食の質を維持するため、引き続き奈良市が発注管理する。 Q 柳生小学校の調理室の運営が存続困難であるのはなぜなのか。 一番の課題は、調理員の確保である。また、運営管理として、配送車の維持管理や運行管理を今後将来にわたって永続的に維持することが厳しい。配送業務の民間委託を検討したが、物流業界の人員不足も起因し、委託可能な業者はなかった。 Q それでは、柳生小学校で調理し、配送のみ候補の法人に委託することは可能か。 配送のみ委託可能であるかについては、当該法人と未協議のため今後確認を行う。 →自調理施設での調理業務の受託があるため配送を受託するので、配送のみを受託することは難しい。（後日確認内容） Q 積雪時に法人の調理施設（奈良市針ヶ別所町）から各学校への給食の配送ができなかった場合の対応策はあるのか。 従来から冬期の積雪時、配送が困難となる可能性が懸念されているため、道路情報を得て安全な配送に努めるとともに、各学校では非常食（救給カレー等）の備蓄をしている。当該非常食は、他自治体でも導入実績があり、児童・生徒の安全と食事の確保のために重要である。 →令和8年2学期から新たに「アルファ化米」も備蓄開始予定。（後日協議結果） Q 委託予算額はどのくらいか。また、年々物価高騰など懸念されるが、単年度契約ではなく長期継続契約は可能なのか。 年間約5,000万円で10年間の長期継続契約を想定している。物価変動については、契

	約期間中も随時委託した法人と協議を行うことを考えている。
--	------------------------------